消費者情報
No.148
カラビナ
発行日 平成28年3月3日
発行者 特定非営利活動法人
新潟県消費者協会
事務局 〒950-0994
新潟市中央区上所2丁目2番2号
新潟ユニゾンプラザ1階
TEL・FAX (025) 281-5558
E-mail n-shokyo@happytown.ocn.ne.jp URL http://www.nsyokyo.org/

「環境」は、新潟県消費者協会の活動テーマの一つです。

五泉市 トゲソと清流を守る活動

五泉市には、きれいな湧水を好み、絶滅の危機に瀕している魚「トゲソ（イバラトミヨ）」が生息しています。その生息環境を保全するため、五泉トゲソの会が中心となって、生息地での観察会や生物調査、清掃活動、環境学習の支援などを行っています。

写真提供：NPO法人五泉トゲソの会

トゲソ

新潟市北区 地域の宝 十二潟

十二潟は、かつての阿賀野川の乱流蛇行を物語る三日月湖で、絶滅危惧種のアサザ、ガガブタをはじめ潟固有の貴重な生態が残っています。観察会などを通して、地域と学校が一体となって潟の環境保全に取り組んでいます。

写真提供：岡方地区コミュニティ委員会

アサザ

目次

- NEWS（平成27年度協会事業・受託事業報告）…… 2P
- •「不当な約款、高すぎる解約料など経験ありませんか」会長　長谷川かよ子
  • 新任のあいさつ（副会長　渡邊令子）
  • 平成27年度「地方消費者グループ・フォーラム」関東ブロック大会開催のお知らせ
  • 平成28年度通常総会・記念講演会開催のお知らせ …… 3P
- •「電力小売全面自由化が始まります」
  • 消費者トラブルキーワード「オレオレと言わない特殊詐欺」
  • 作ってみませんか！「楽しい収納の工夫」 …… 4P
- 現場を見せて！「ものづくりのまち燕三条」 …… 5P
- 地区だより「我が街の一押しの環境への取り組み」 …… 6・7P
- • すご～いあなたの趣味2
  • 編集後記 …… 8P

◉カラビナとは …… 登山に使われる金属製の輪です。カラビナが登山のロープをしっかり繋ぎ、支えるように、この消費者情報が必要な情報を消費者に、消費者の声を事業者・行政に繋ぐ役目を果たすようにと名付けました。

NEWS

H27 年度 協会事業報告

10/15(木) 下越地区研修会

秋のにいつ丘陵を楽しもう！

会場：秋葉丘陵里山ビジターセンター

① 石油の里見学会 講師：石油の里ボランティアガイド

② エコ工作 ③交流バザー

この年一番と言っても良いくらいすばらしい晴天の中、80 人が参加しました。「新潟の石油王」中野家の歴史を学び、採掘・精製施設見学の後、エコ工作、交流バザーも盛況で会員同士の交流を深めることができました。

H27 年度 受託事業報告 ―対象者層に応じた消費生活講座―

十日町市 10/31(土) 会場：十日町市情報館

消費者が陥るワナ！～なぜ人は騙されるのか～

講師：㈱オフィス・リベルタス 取締役 大江 加代 氏

振り込め詐欺被害にあわないために

講師・寸劇：十日町警察署 生活安全課長 他 2 名

講演会“消費者が陥るワナ！”は、「絶対に損をしたくない」という消費者の心理をうまく利用して、実はたくさん買わされている事実などを行動経済学の立場からわかりやすくお話しいただきました。

十日町警察署の講座は、警察官が詐欺の実態をロールプレイを交えて生々しく再現しました。

参加者からは、「どちらも勉強になったので、家族にも伝えたい」「日々の暮らしで気を付けたい」など好評でした。

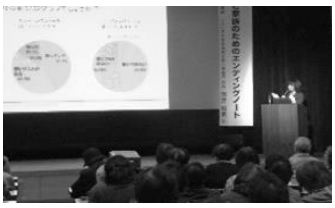
佐渡市 11/17(火)

私と家族のためのエンディングノート

講師：さかいＦＰ社会保険労務士事務所
所長 酒井 和美 氏

会場：アミューズメント佐渡

参加者 121 人と大変盛況な中、エンディングノートを書くことの意味を知り、「過去を振り返る良い機会になった」「人生の最終章を家族に迷惑をかけたくない」との思いを持つ大勢の方々から共感をいただきました。



―消費生活サポーター関連事業―

Ｈ27 年度 消費生活サポーター養成講座

今年度は、県内全域での活動を更に推進していくため、サポーターの少ない村上市と南魚沼市で開催しました。

消費生活に関する法律の知識、悪質商法・情報サービスのトラブルの実態、啓発講座の企画を学ぶ実践的な講座などを実施しました。消費生活サポーターとして必要な知識や方法を身につけた 39 人の新サポーターが誕生し、これからの活躍が期待されます。

＜村上市会場＞
会場 ：村上市生涯学習推進センター
実施日：9/30～11/4 の間の 6 日間
新サポーター登録者数：19 人

〈南魚沼市会場〉
会場 ：南魚沼市ふれ愛支援センター
実施日：11/2～12/7 の間の 6 日間
新サポーター登録者数：20 人

11/12(木) Ｈ27 年度後期

消費生活サポーターフォローアップ講座

今回のプログラムは、①最近の相談事例 ②最近のインターネット事情 ③消費者市民社会と消費者教育。

最近の消費者トラブルとその対処法、消費者市民社会の形成に向け消費者として、自らが情報収集発信し、行動していくことの必要性についての講義が実施されました。

消費生活サポーター派遣事業

平成 28 年 1 月末現在で、新潟県内各地の啓発講座 65 件に消費生活サポーターが派遣され、約 2,500 人の方が受講しました。

受講者から、「講座で話を聞いていたので、被害に遭わずにすみました」との報告も届いています。

不当な約款、高すぎる解約料など経験ありませんか

～「適格消費者団体」設立準備シンポジウムから～

新潟県消費者協会 会長 長谷川 かよ子

平成 27 年 12 月 12 日に「消費者問題シンポジウム in 新潟」が新潟ユニゾンプラザで開催されました。「～知ろう！適格消費者団体、つくろう！新潟に～」と題しての熱いシンポジウムでした。そもそも「適格消費者団体」って何？と思って参加した消費者も多かったと思います。適格消費者団体とは個人に代わって団体として不当な事業者の行為を差し止めることのできる内閣総理大臣の認定を受けた団体のことです。大げさな広告、高すぎる解約料、消費者に不当な契約、不当な表示など、これっておかしくない？という「気づき」が問題解決には大切です。そのためには、消費者協会の会員や消費生活サポーターの役割として、積極的な情報収集が被害防止に繋がります。被害を見過ごさず、発見すること、このことが公平、公正な消費者市民社会を築くことになり、消費者全体の利益を守ることにつながります。「泣き寝入りしない」「させない」世の中にしていく第一歩が「適格消費者団体」の設立です。現在、全国に 13 の適格消費者団体が誕生していますが、日本海側にはありません。新潟に設立するためには、消費者の一層の理解を深め、適格要件を整え、弁護士会などを中心に他団体の連携のもとに実績を積み重ねていかなければなりません。消費者協会としてできることなどを学びながら、一歩一歩、歩みを重ねていきたいものと考えています。

新任のあいさつ

副会長
渡邊　令子

昨春（平成 27 年 4 月）から本協会の副会長を仰せつかり、早一年が過ぎようとしています。約 50 年の歴史がある組織ですが、あらためて「今、そしてこれからの消費者協会とは？」と、さまざまな場面で感じております。皆様からご教示いただきながら考えていきたいと思います。どうぞ宜しくお願いいたします。

平成 28 年度 通常総会・記念講演会 開催のお知らせ

＜日時＞
平成 28 年 4 月 25 日（月）
通常総会：13 時～14 時半
記念講演会：14 時半～16 時
＜会場＞
新潟ユニゾンプラザ
4 階　大研修室
＜記念講演会＞
「適格消費者団体とは」
講師：弁護士 池本 誠司 氏

「つながりを広げ、深めよう」

～安全･安心な消費者市民社会に向けて～

平成 27 年度「地方消費者グループ・フォーラム」関東ブロック大会が新潟で開催されます。

6 回目となるフォーラムは、1 都 9 県の消費者と関連する多様な団体の輪を広げ深めていく学び合いの場です。

消費者庁長官の報告や基調講演、行政・団体からの取り組み実践報告、分散交流会など盛り沢山です。新潟県消費者協会会長が実行委員長をつとめます。

- ●期日　平成 28 年 3 月 3 日（木）
  10：30～15：30
- ●場所　ANA クラウンプラザホテル新潟
- ●定員　200 人
- ●主催：新潟県実行委員会・消費者庁

活動テーマ

魅力ある消費者市民社会に向けて行動しよう！

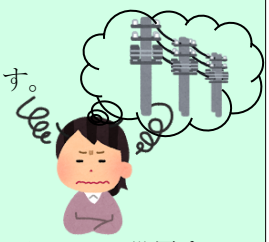
～安全・安心な生活を支える仲間を増やし、輪を広げよう～

電力小売全面自由化が始まります

平成 28 年 4 月 1 日より一般家庭でも、電力小売全面自由化がスタートします。現在は東北電力との契約ですが、自由化により全国の登録小売業者と契約することができます。発電された電気は送電線の中で混じり合いプールされ、どの業者から買っても、家庭に届く電気の質は変わりません。

消費者が注意すべきポイント

- **なにを基準にして選ぶの？**
  電気料金、契約期間、解約時の手数料、サービス内容、自分の電気の使い方、電気を作る電源特性（地産地消・自然エネルギー・再生可能エネルギーなど）などがあります。
- **小売電気事業者を調べるには？**
  現在は、経済産業省のホームページ【登録小売電気事業者一覧】で確認できます。
- **変更後の停電など困った時の連絡先は？**
  契約先の小売電気事業者に連絡します。地元電力会社のバックアップシステムがあるので、事業者の倒産などで電力供給が停止することはありません。
- **新型の電力メーター（スマートメーター）に替える必要があるのか？**
  遠隔通信や 30 分ごとの電気使用量の確認ができる機能等がある新型の電力メーターで、設置する場合、無料で現在のメーターと取替えられます。従来型メーターでも電力の契約変更が可能です。
- **契約してからすぐ解約したい時クーリング・オフはできる？**
  訪問販売、電話勧誘販売の契約は、できる方向で検討中です。
  （自分から契約変更した場合は、クーリング・オフの対象にはなりません）



すぐ契約変更しなくても、4 月以降も現在の電力供給が止まることはありません。自己責任が伴う選択は、よく調べ自分が納得してから契約することをお勧めします、急ぐ必要はありません。また、勧誘も多くなり詐欺も横行しますので注意しましょう。　（編集委員　中村文子）

【問合わせ　　経済産業省電力取引監視等委員会　03-3501-5725 メール dentorii@meti.go.jp】

消費者トラブルキーワード

「オレオレ」と言わない特殊詐欺

右の実話のように、電話の最初に「オレオレ」と言わない「特殊詐欺」が多くなってきています。詐欺師は卒業生名簿や会社の社員名簿などを手に入れて、住所氏名はもちろん出身校、家族構成等まで知ってかけてくるようになってきています。息子の名前や会社名など名乗ったからと言って本気にしてはいけないのです。

では対策は？

★常に電話を留守番設定にしておく。（必要な時だけかけ直す）
★会話して「これは大変！」と思ったら、自分の知っている本人の電話番号にかけて確認する。
★電話にナンバーデスプレイ設定をし、非通知電話は受けない。
★ともかく信頼できる人に相談する。
（編集委員　桜井喜美子）

詐欺の実話　会員さんにかかってきた電話のやり取りです。

女性の兄と名乗る男「お宅の息子のＡ男さんが浮気をして妹が妊娠し困っている。今ならば処置できると医者に言われた。１００万払ってもらえば、何にもないことにするが。息子さんに直接話してもよいが、職場に知られるのも困るかと思ってお母さんの所に電話した」

息子の母親「うちのＡ男がそんな事するわけがない、間違いです」

女性の兄と名乗る男「いやそう思うのもわかるが、最近の様子は知らんでしょう。妹は４時までにお金が必要で、今すぐ振り込んでもらわないと間に合わない。今２時だから今すぐ金融機関に行って口座番号△△・にお金を振り込んでほしい。困るのは息子さん一家だと思いますよ。孫のＢ子ちゃんなんか、こんな事が噂になったら学校でいじめられたり、Ａ男さんも離婚になるかもしれませんよ」

と次々と脅すような言葉。家族構成を全て知ってるロぶり。息子とは連絡も取れず、時間の制限も受け、本当に焦ってしまったということです。（何とか未遂に終わりましたが）

作ってみませんか！ 楽しい収納の工夫

リボンの収納

トイレットペーパーの芯をリボンの幅（１～３㎝位）に切り、箱の中に並べて、丸めたリボンを芯の中に。嵩ばらずきれいです。
（編集委員　山本ヒサ）

予備のトイレットペーパーをかわいく置く工夫

Ａは透明なクリアファイルをトイレットペーパーの高さに切って、2 枚の間にペーパーナプキンをはさみ、輪にしてセロハンテープで止めたもの。

Ｂは厚手のカレンダーの素敵な写真部分を切って四角な形にしたもの。どちらもスポッとペーパーを入れられます。
（編集委員　桜井喜美子）

≪現場を見せて！≫ ものづくりのまち 燕三条

燕の洋食器、三条の金物それぞれ発祥の歴史は違いますが、伝統を生かし高度な加工技術の開発によって今では、日本だけではなく海外でも注目されています。進化を続ける「ものづくりのまち」の現場を紹介します。　（編集委員　藤田純子）

ものづくりを世界に発信する基地　燕三条地場産業振興センター

お話を伺った
物産観光課課長
鈴木清史さん

英語、中国語の
パンフレット

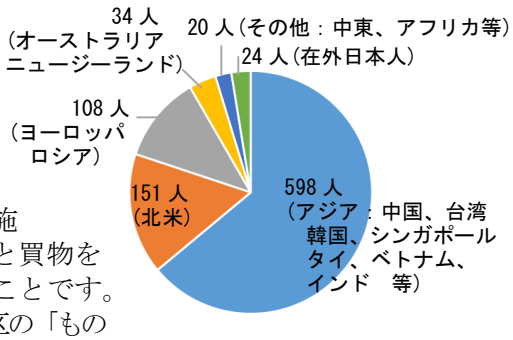
多くの商品が並ぶ店内

［所在地　三条市須頃 1-17
℡ 0256-32-2311］

上越新幹線燕三条駅からほど近い所に燕三条地場産業振興センターがあります。ここは、地場産業が人・技術・情報の交流結合をはかり、商品・技術の開発の契機となる中核機能と、地域文化の活性化を目指す各種機能などを併せ持った多目的施設です。その１階の物産館には一万点近い洋食器、台所用品、刃物、工具、農具等が展示販売されています。実用的でかつ、高級感がある品物ばかりです。年々国内外の観光客の数が増しているそうです。

来日外国人観光客数が過去最高と話題になっていますが、外国人への対応はどのようになっているか物産観光課課長に伺いました。平成 27 年４月～12 月までで、右記グラフのように世界各地から 900 人以上の来館があり、商品の購入金額 740 万円を超え、当初想定していた額を上回りました。さらに多くの外国人を呼びこむため、英語、中国語のパンフや展示品の説明を用意し、通訳や免税対策も実施しています。今後、近隣の観光地と買物を組み合わせたツアーも検討中とのことです。多くの外国人に来てもらい、燕三条地区の「ものづくり」の良さを世界中の人々にＰＲして購入してもらいたいものです。

― 外国人来館者数（人）―



匠の逸品を作りだす　相場産業株式会社

三条市金子新田の工業団地には、様々なものづくりの会社がたくさんあります。今回、その中の一社、昭和 10 年創業、相場産業（株）を訪問しました。この工場の主な製品は自転車用工具や機械部品、園芸用機械刃物等です。見せていただいた工具は、高級感がありカラフルで目を引きます。

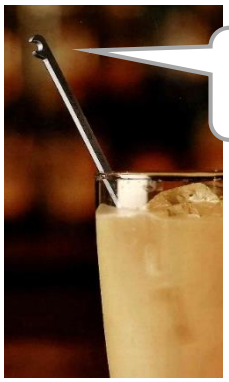
三条地区では、昔から鍛冶職人が作る包丁等の台所用品、農具、かんな、のみ等の工具生産地として知られていますがこの工場に代表されるように、時代のニーズや生活様式の変化で製品は多様化しています。珍しいところではカクテルを作る際、お酒と氷などを混ぜる工具型のマドラーがあります。金属とお酒、ちょっと意外ですが、おしゃれでカクテルには似合います。このようなひらめきが製品に生かせるのは中小企業ならではです。

工場を見学して、熱した鉄をたたく「鍛造」という工程で出るすさまじい音に驚きました。作業工程の一部で溶接ロボットにコンピュータ制御システムを取り入れていましたが、製品の完成には人の手で受け継ぐ熟練の技が生きていることを実感しました。

［所在地　三条市金子新田乙 1691-5　℡　0256-35-7460］

お話を伺った
業務部長横山容司朗さん

自転車工具等製品



工具型のマドラー

昔、マドラーの代りにスクリュードライバー（ねじまわし）をカクテルに使った、という逸話をヒントに作られました！

鉄をたたくハンマー

地区だより

持続可能な社会の形成につながる環境問題に対する消費者の意識が高まり、行政、企業等の取り組みを見聞きする機会が多くなりました。県内の取り組み状況を紹介します。

我が街の一押しの環境への取り組み

◇使用済み天ぷら油からバイオディーゼル燃料へ

柏崎市消費者協会

柏崎市では家庭から排出される植物性の使用済み油を回収し、バイオディーゼル燃料に精製し軽油の代わりとして、市の車両、市内大学のスクールバス、市内民間業者の車両の燃料として利用しています。

◇削減できないCO_2はカーボン・オフセットで！

南魚沼市消費者協会

南魚沼市では、CO_2削減の為に『「南魚沼銘水の森」間伐プロジェクト』と題し、カーボン・オフセット（他者に資金等の支援をすることで、自己努力で削減しきれないCO_2を埋合わせる取り組み）を推進しています。

◇古着、食器の有効利用でごみ減量

魚沼市消費者協会

魚沼市では今年度、市民の要望が多かった古着と食器の回収を実施しました。古着の回収は44トンにもなり、食器は家庭に眠っているものもたくさん出されました。これらは、海外で有効に利用されます。市で負担する処分料も節約になりました。

◇　使用済み紙おむつの燃料化実験開始

十日町市消費者協会

十日町市では、平成26年度に保育園を通じて回収した使用済み紙おむつの燃料化実験を開始し、今年度は紙おむつで製造したペレット燃料の品質確認や燃焼試験を実施しています。燃料化によるエネルギーの地産地消ごみの減量化を目指しています。

◇古着と小型家電のリサイクル事業

小千谷市消費者協会

小千谷市では、平成27年度、新規に古着と小型家電のリサイクル事業を始めました。年３回のイベント回収を行い、実績は古着673件7,791kg、家電409件4,860kgでした。「燃やすゴミ」「埋立ゴミ」の削減に成果がありました。

（写真提供：小千谷新聞社）

◇生ごみをバイオガス発電に

長岡市消費者協会

平成25年4月から、燃やすごみ処理経費の削減と処分場の延命のため、生ごみが分別収集になりました。微生物で発酵・分解し、発生したバイオガスは施設の発電等に、残渣は売却しセメントの原料になります。

◇生ごみが消える

見附市消費者協会

見附市では、平成23年から生ごみだけの収集を試験地域を決めて始めました。発酵菌「ＹＭ菌」を混ぜることで、生ごみのほとんどが無機物に分解されて肥料となり、焼却に頼らない生ごみ処理に取り組んでいます。できた肥料は、良質な肥料として市民に配布しています。

◇捨てるだけではもったいない！生ごみの堆肥化

三条市栄消費者協会

三条市では学校給食や飲食店から発生した生ごみを堆肥に変える三条市完熟堆肥化センターが稼動しています。ここで作られた堆肥は地元野菜の生産等に活用され、野菜は私たちの食卓へ、野菜くず等はまた堆肥にと、資源の循環は続きます。

◇町内会で古紙を集めよう！

五泉市消費者協会

五泉市には、各家庭から出る古紙を持ちより、資源回収業者に売却する活動に取り組んでいる町内会があります。この活動で得た収益が町内会の収益の一部になるとともに、地域コミュニティづくりにも役立っています。

◇新潟市環境美化奉仕活動等で感謝状

新潟市消費者協会新潟支部

新潟市は長年にわたり地域の環境美化運動を積極的に行い、きれいなまちづくりの促進に努めている個人、団体に感謝状を贈呈しています。清掃活動に参加している人は 15 万人もいるそうです。大切にしたい活動ですね！

◇フラワーロードで環境への取り組み

新潟市消費者協会新津支部

秋葉区の新津バイパスは、春は菜の花、夏はヒマワリ、秋にはコスモスのフラワーロードです。

ここで採れた菜の花の種は、地球温暖化対策の一つとして新潟市が取り組んでいる菜の花プランに提供しているそうです。

◇「森のエコステーション」の設置

新潟市消費者協会巻支部

西蒲区巻では新潟市の生ごみ堆肥化事業に協力し「森のエコステーション」を設置しました。

会員になることが必要で生ごみを持ち込むと処理機で堆肥にされます。ポイントを貯めると商品券と交換ができ、堆肥は会員に配布します。

◇パーク＆ライドシステムの利用

新潟市消費者協会白根支部

西区鳥原バス停留所では、隣接する広い駐車場に自家用車を停め、高速バスを利用して新潟市内への移動に利用している人が多いです。これを「パーク＆ライド」と云います。他にもイオンモール新潟南店が設置しています。このシステムの利用が増えると市内への自家用車の乗り入れが減少しＣＯ２削減に繋がります。

◇廃油で石けんづくり続けています

新潟市消費者協会豊栄支部

環境に良い暮らしを考え、地域で長く取り組んでいることに廃油石けんづくりがあります。連合婦人会と共催で年に一回実施、一般市民も参加し大盛況です。自分で作り自分で使い汚れ落ちを体験することができます。

◇回収した衣類等をリサイクルして小物作り

村上市消費者協会

村上市消費者協会では、３Ｒキャンペーンや市の環境フェスタなどで市民の皆さんから回収した衣類等で、手芸品やバック、エコタワシなどを作って利用していただいています。会員が中心となってこの活動を広めています。

◇全国自治体に先かけて、レジ袋の有料化！

佐渡市消費者協会

平成 21 年 4 月、佐渡市はレジ袋の有料化を実施しました。消費者協会は、これより 20 年以上前から環境との関わりでレジ袋削減の必要性を行政や島民に訴え続けその努力が認められ、佐渡市環境大賞を受賞しました。行政とマイバック運動を推進しています。

県内においてさまざまな取り組みがなされていることに驚き、目が開かれた思いです。それだけ、環境問題が喫緊の課題であることを改めて考えました。掘り起こせばもっと紹介したいものがあることと思います。機会がありましたら取り上げたいですね。　（編集委員　山本ヒサ）

すご～いあなたの趣味2

すご～い趣味第 2 弾です。今回はご自分の得意技で周りを楽しくさせたり、地域に貢献したりしている方々の登場です。

関　和子さん　渡辺あや子さん(魚沼)

結成して 10 年になる人形劇団で一生懸命に、そして楽しみながら参加されているお 2 人です。団員 12 人で保育園や地域の茶の間、子育て支援の場で、昔話などを人形劇で演じて喜ばれています。人形も小道具もみんな手作りだそうです。

笠原順子さん(新潟)

13 年前、お母様の入院を機に始めた絵手紙。その後も子ども達や友への励ましなどとして描き続けます。

描いた絵手紙は投函する前にコピーしておき、4，5 枚まとめてはカレンダーにして月 1 回ご近所や友人、知人に配ります。それがまた大好評とのことです。

川井厚子さん(小千谷)

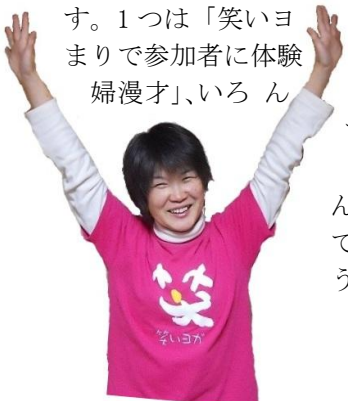
20 年余り、勤労青少年ホームで料理講座の講師をされ、退かれた後、「和食」のユネスコ無形文化遺産登録を機に小千谷で作り続けられているおせちを取材。今は60種も集まったお料理を協会の仲間と再現してレシピを作り、冊子にまとめたいと頑張っています。

山田サチヨさん(佐渡)

コーラス、レクダンス、手芸、切り絵と領域を問わず取り組み、人生を楽しんでおられます。特にお正月の下げ紙は、干支の図柄を待ち望んでいる友人や隣近所の方に差し上げて、大変喜んでもらっているそうです。

大桃信子さん(長岡)

心にも体にも良い笑いに関する活動を 2 つされています。1 つは「笑いヨガ」、老人会やちょっとした集まりで参加者に体験していただく。もう 1 つは「夫婦漫才」、いろんなイベントで披露、皆さんに楽しんでもらっているということです。



今回も人生を豊かに過ごしておられる方々をご紹介できてうれしく思います。まだまだおられることでしょうね。ぜひぜひご紹介ください。待ってま～す。（編集委員　桜井喜美子）

編集後記

「消費者市民社会」にようやく慣れてきたと思ったら、すぐに「マイナンバー」だの「電力小売自由化」だのと次々に新しいことばや仕組みが生まれています。情報紙でも取り上げるのですがなかなかお伝えしきれないところが悩みです。でも、それらの説明会にはいつもたくさんの協会員の方々のお顔が見られます。さすがだなあと感心します。その前向きの態度が「賢い消費者」なのですね。編集委員の私たちも頑張ります。今年度もご協力ありがとうございました。（編集委員　桜井喜美子）